

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月14日

【事業年度】 第78期(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

【会社名】 丸一鋼管株式会社

【英訳名】 Maruichi Steel Tube Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 鈴木博之

【本店の所在の場所】 大阪市西区北堀江三丁目9番10号

【電話番号】 大阪(06)6531 1201

【事務連絡者氏名】 執行役員 経理部長 河村康生

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区京橋一丁目1番1号(八重洲ダイビル内)

【電話番号】 東京(03)3272 5331

【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 東京事務所長 目黒義隆

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

丸一鋼管株式会社東京事務所
(東京都中央区京橋一丁目1番1号(八重洲ダイビル内))

丸一鋼管株式会社名古屋事務所
(名古屋市熱田区千年一丁目2番4号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月28日に提出いたしました第78期(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

【注記事項】

(セグメント情報等)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

【注記事項】

(セグメント情報等)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(訂正前)

当連結会計年度(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表 計上額
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	94,009	12,669	13,935	120,615	-	120,615
セグメント間の 内部売上高又は振替高	253	-	-	253	253	-
計	94,263	12,669	13,935	120,868	253	120,615
セグメント利益又は損失()	15,830	720	943	15,607	6	15,600
セグメント資産	<u>92,237</u>	10,146	<u>16,482</u>	118,866	130,359	249,225
その他の項目						
減価償却費	3,133	519	1,058	4,710	-	4,710
のれんの償却額	70	-	743	814	-	814
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,393	1,756	1,462	5,612	-	5,612

(注) 1.セグメント利益又は損失()の調整額 6百万円はセグメント間取引消去であります。

2.セグメント利益又は損失()は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3.セグメント資産の調整額130,359百万円は全社資産で主なものは余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)等であります。

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表 計上額
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	94,009	12,669	13,935	120,615	-	120,615
セグメント間の 内部売上高又は振替高	253	-	-	253	253	-
計	94,263	12,669	13,935	120,868	253	120,615
セグメント利益又は損失()	15,830	720	943	15,607	6	15,600
セグメント資産	<u>94,448</u>	10,146	<u>14,271</u>	118,866	130,359	249,225
その他の項目						
減価償却費	3,133	519	1,058	4,710	-	4,710
のれんの償却額	70	-	743	814	-	814
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,393	1,756	1,462	5,612	-	5,612

- (注) 1.セグメント利益又は損失()の調整額 6百万円はセグメント間取引消去であります。
2.セグメント利益又は損失()は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3.セグメント資産の調整額130,359百万円は全社資産で主なものは余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)等であります。